

2025(令和 7)年度

社会科学研究科 要覽

山梨学院大学大学院

社会科学研究科公共政策専攻修士課程



# 社会科学研究科 要覽

山梨学院大学大学院

社会科学研究科公共政策専攻修士課程

# 目次

2025年度 山梨学院大学の教育方針	4
--------------------	---

建学の精神、教育理念、教育目標

ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー

2025年度 学事暦	6
------------	---

2025年度 山梨学院広域マップ	7
------------------	---

## I. 受講の基礎知識

---

1. 基礎的な事項	学籍番号	10
	大学院生証	10
	本学からの連絡、伝達、公示等	10
	大学院に関するデータ格納場所	11
	学事暦	12
	学期制	12
	授業時間と時限	12
	修士課程の修了要件	12
	単位の修得	13
	成績評価	13
	履修登録の流れ・スケジュール	14
	履修方法	14
	履修単位上限	15
	特別な事情による欠席の扱い	15
	窓口受付時間	15
	休日及び夜間の大学院棟の利用	16
	ハラスメント窓口	16
2. 修士論文	修士論文フローチャート	18
	審査基準	19
	提出資格	19
	提出内容	19
	修士論文提出に向けたマイルストーン(イベントと提出書類)	19
	マイルストーン(提出書類)	20
	マイルストーン(イベント)	21
	様式集	22
	修士論文テーマ一覧	22

## II. 講義要項

---

2025年度教育課程表(2025年度4月入学生)	24
2025年度教育課程表(2024年度4月入学生)	25
2025年度教育課程表(2023年度9月入学生)	26

2025 年度時間割	27
大学院棟（50号館）教室案内	28

### Ⅲ. 研究生について

---

在籍期間	30
履修科目・履修上限	30
在留資格に伴う履修科目数(留学生)	30
単位認定	30

### Ⅳ. その他

---

学則及び諸規程	32
---------	----

# 2025年度 山梨学院大学の教育方針

- 建学の精神
- 一、本学ハ日本精神ヲ主義トスル
  - 一、本学ハ祖国ノ指導者養成ヲ旗幟トスル
  - 一、本学ハ徳ヲ樹ツルコトヲ理想トスル

教育理念 山梨学院大学は、広い国際的視野を持ち実践的な知識と技能を備え、創造力と行動力を発揮して理想の未来を創る人材を育成する

教育目標 「たくましく生きる力」を育成すること

- 学則における目的・教育目標
- 第1条 山梨学院大学大学院社会科学研究科は、国際政治・国際関係、経済・経営、財政・租税等にかかる諸学に関する教育研究活動を通じて、広い国際的視野を持ち、実践的な知識と技能を備え、創造力と行動力を発揮して、理想の未来を創る人材、特に、高度の専門性を有する職業等に必要能力をもった人材を育成することを目的とする。
- 2 前項の目的を達成するために、広い視野に立って精深な学識を授け、専攻分野における研究能力またはこれに加えて高度の専門性が求められる職業を担うべく卓越した、たくましく生きる能力を培うことを教育目標とする。

## ディプロマ・ポリシー

山梨学院大学大学院社会科学研究科では、学生が以下の能力を修得することを大学院の学位授与方針とする。

DP1	【実践的な知識・技能】	①国際政治・国際関係、経営・経済、財政・租税等、公共政策の分野に係る専門知識を深く修得し、専攻領域についての見識が高められている（把握する力）。
		②社会の諸課題を解決するために、必要な情報を的確な方法によって集め、専門知識を応用して、論理的・批判的に分析することができる（考え抜く力）。
DP1	【創造力と行動力】	③社会内にある多様な価値観を尊重し、それらに対して公平な姿勢を保つことができる（協調する力）。
		④問題関心にしたがって、調査研究を追求し続けることができる（挑戦する力）。
		⑤自らの考えを適切に表現し、社会的に意義の深い研究成果を挙げることができる（行動する力）。
DP2	多様な背景を持つ人々と、母語や母語以外の言語で、研究活動に必要な意思疎通ができる。	
DP3	自ら目標を設定し、研究活動を通じて達成するまでやり抜こうとする姿勢を持つ。	
DP4	自己を理解し、他者との良好な関係性を構築しながら、研究活動を通じて自らの思考と行動を決定できる。	

## カリキュラム・ポリシー

山梨学院大学大学院社会科学研究科では、学位授与方針に基づき、以下のとおり教育課程を編成・実施する。

教育内容	国際政治・国際関係、経営・経済、財政・租税等、公共政策の分野について、深い専門知識を修得し、特定のテーマに関する調査研究能力を高め、得られた知見の活用能力を身につける。	
教育方法	1	講義科目では、国際政治・国際関係、経営・経済、財政・租税等、公共政策の分野について、学問分野ごとに高度な専門知識を体系的に修得する。それらの知識の活用のため、ディスカッションが充分に行われる。
	2	「演習」では、研究領域に係る文献等の批判的な読解やディスカッションを行いながら、調査研究のテーマ（対象）および方法等を修得する。
	3	修士論文では、研究テーマ（対象）の設定、研究方法の獲得、論文の執筆、研究報告等を通して、学術論文の作成方法を修得する。
評価方法	1	国際政治・国際関係、経営・経済、財政・租税等、公共政策に係る3つの専門領域に関して講義科目においては、知識の定着度を試験もしくはレポートによって評価する。
	2	演習においては、研究方法の獲得状況をレポート報告やディスカッションへの寄与によって評価する。
	3	修士論文においては、修士論文審査基準に従って評価する。

## アドミッション・ポリシー

山梨学院大学大学院社会科学研究科では、学位授与方針に照らして、次のような意欲と能力を持つ学生を受け入れる。

1	国際政治・国際関係、経営・経済、財政・租税等、公共政策の分野について、広く問題意識を持ち、研究能力及び知識を高めようとする人。（基礎的な知識技能）
2	研究課題を多角的にとらえて、適切に分析及び考察することができる人。（思考力・判断力・表現力等の能力）
3	研究目的・対象等を定めて、向上心を持って研究活動に取組み成長しようとする人。（主体性・多様性・協働性）

# 2025 大学院 学事曆

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5				1	2	3	4
			研究科 ガイダンス	入学式						1	2	3	4
6	7	8	①	①	①					5	6	7	8
										9	10	11	12
13	14	15	②	②	②					13	14	15	16
										17	18	19	20
20	21	22	③	③	③					21	22	23	24
										25	26	27	28
27	28	29	④	④	④					29	30	31	
				1	2	3							
4	5	6	④	④	④								
11	12	13	⑤	⑤	⑤								
18	19	20	⑥	⑥	⑥								
25	26	27	⑦	⑦	⑦								
1	2	3	⑧	⑧	⑧								
8	9	10	⑨	⑨	⑨								
15	16	17	⑩	⑩	⑩								
22	23	24	⑪	⑪	⑪								
29	30	⑪											
			1	2	3	4							
			⑪	⑪	⑪	⑪							
6	7	8	⑫	⑫	⑫								
13	14	15	⑬	⑬	⑬								
20	21	22											
27	28	29											
					1	2							
3	4	5	⑬	⑬	⑬								
10	11	12											
17	18	19											
24	25	26				29	30						
						学位授与式							
31													
7	8	9	①	①	①								
14	15	16	②	②	②								
21	22	23	③	③	③								
28	29	30	④	④	④								

ガイダンス 授業実施日 集中講義

※修士論文書類提出期限 ▲2023年度 9月入学生 ●2024年度 4月入学生 △2024年度 9月入学生 ○2025年度 4月入学生



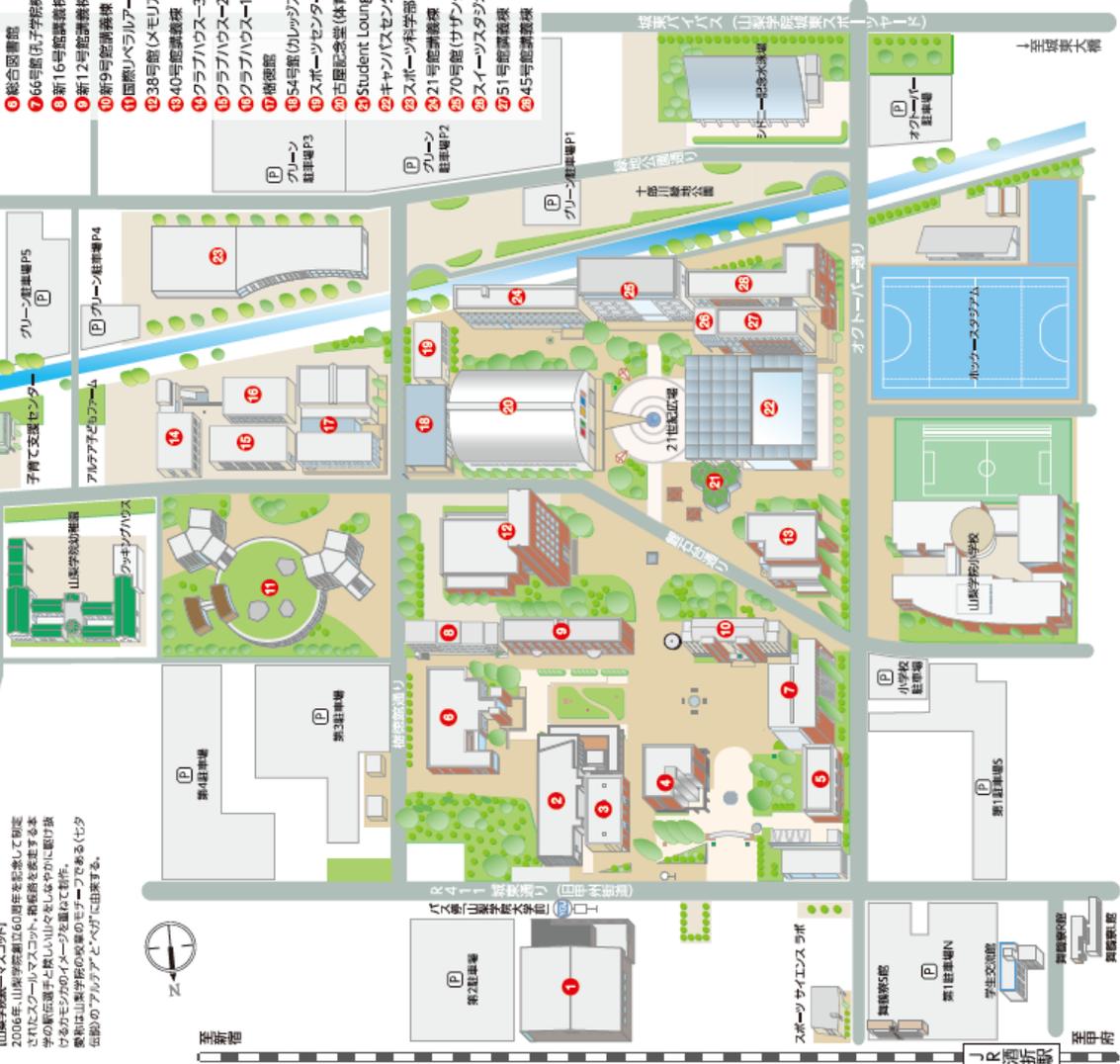
# 山梨学院広域マップ



山梨学院統一マスコット  
2006年、山梨学院創立60周年を記念して制定されたスクールマスコット。積極性を表す本学の新伝説と険しい山々をしなやかに駆け抜けるカモシカのイメージを重ねて制作。象徴は山梨学院の発展のイメージである。七少少幼の「アルファ」で「ベガ」で出来るとある。



- 1 第2体育館
- 2 学生食堂(クーロイズブルー) ※建築中
- 3 学生食堂(ブルシアンブルー)
- 4 52号館(クリスタルタワー)
- 5 50号館(大学院棟)
- 6 総合図書部
- 7 66号館(子ども読書/高校通信講座)
- 8 新116号館講義棟
- 9 新12号館講義棟
- 10 新9号館講義棟
- 11 国際レバリアーツ学部棟(CIA)
- 12 38号館(メモリアルホール)
- 13 40号館講義棟
- 14 クラブハウス-3
- 15 クラブハウス-2
- 16 クラブハウス-1
- 17 情報館
- 18 54号館(カルパススポーツセンター)
- 19 スポーツセンターアーネックス
- 20 古館記念堂(体育館)
- 21 Student Lounge "Y"
- 22 キャンパスセンター棟 ※58号館
- 23 スポーツ科学部棟 (IS5)
- 24 21号館講義棟
- 25 70号館(げんたタワー)
- 26 スイーツスタジオ
- 27 51号館講義棟
- 28 45号館講義棟



## キャンパス所在地

- 山梨学院大学 大学駅
- 山梨学院大学
- 山梨学院短期大学
- 甲府市道折2-4-5
- 山梨学院高等学校
- 山梨学院中学校
- 山梨学院小学校
- 山梨学院幼稚園
- 山梨学院幼稚園
- 山梨学院子育て支援センター

## グラウンド等所在地

- 川田 栄家の緑上運動公園
- 藤上運動場 / 野球場 / 屋内練習場
- 甲府市川田町176
- 川田ツインサッカー場
- 甲府市川田町521-1
- 向町サッカー場
- 甲府市向町1-1
- 和戸ラグビー場
- 甲府市和戸町655
- 和戸サッカー場
- 甲府市和戸町735
- 和戸第2ラグビー場
- 甲府市和戸町655
- 砂田球場 / 砂田ツインソフトボール場
- 甲府市砂田町985
- 横根テニス場 / 横根ゴルフ練習場
- 甲府市横根町724





# I. 受講の基礎知識

---

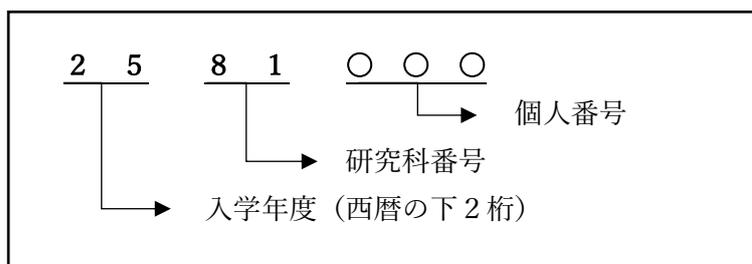
## 1. 基礎的な事項

---

### 学籍番号

---

入学時に学籍番号が付与されます。この番号は大学院修了まで用いる大学院生番号となります。試験や各種届け出の際など、学内のすべての事務処理は、この学籍番号によっておこなわれます。



---

### 大学院生証

---

本学の大学院生証は、スマートフォンに表示する形式のデジタル大学院生証を導入しています。大学院生証は、本大学院の院生であることを証明する身分証明になりますので常に携帯してください。なお、大学院生証の有効期限は、入学時より2カ年となっています。

- ① 交付  
入学時に交付します。
- ② 再交付  
スマートフォンの買い替えや紛失があった場合には、再度、認証が必要になります。
- ③ 失効  
大学院生証は、大学院修了時または退学などにより大学院生の身分がなくなると同時に、失効（ログインできない状態）になります。

---

### 本学からの連絡、伝達、公示等

---

大学院からの連絡、伝達、公示等は、UNIPA（学生ポータルシステム）、Outlook メール、山梨学院大学大学院ホームページにておこないます。各自でこまめに情報を確認するよう心がけてください。

- ① UNIVERSAL PASSPORT ※本学では、UNIPA（ユニパ）と呼びます。

以下 URL からログインし、毎日確認するようにしましょう。

<https://unipa.ygu.ac.jp/uprx/>



- ② Outlook メール

以下 URL からサインインしてください。

大学ホームページの Web メール のページからもアクセスできます。

<http://portal.office365.com/>



③ 山梨学院大学大学院 HP

以下 URL をご参照ください。

<https://www.ygu.ac.jp/yggs/pub/>



## 大学院に関するデータ格納場所

学生向けポータルサイト（事務系）には、規程、ガイダンスの資料や各種手続きの様式等が格納されていますので、必要に応じて、ご活用ください。

学生向けポータルサイト（事務系）：[https://ygustudents.sharepoint.com/sites/students\\_content](https://ygustudents.sharepoint.com/sites/students_content)

- ・大学規則・資料 > 03\_各種資料 > 02\_大学院生向け資料
- ・大学院 > 01\_授業
  - > 02\_修士論文
  - > 03\_ガイダンス

参考：学生向けポータルサイト（事務系）画面

---

## 学事暦

---

学事暦には、授業期間や修士論文の提出の日程など、大学院で行われる予定やイベントが掲載されています。大学院の行事予定を確認する場合には、学事暦（P.6）を見るようにしてください。また、2025年度より105分授業の導入にともない、授業回数も原則として13回となります。

---

## 学期制

---

本学は、1年を前期と後期の2期に分けています。原則、各科目は前期・後期ごとに実施されます。授業期間や修士論文関連の日程などは「学事暦」で定められています。

前 期	後 期
4月1日～8月31日	9月1日～3月31日

---

## 授業時間と時限

---

2025年度より、105分授業を導入いたしました。大学院では、授業時間が大学学部の時限の4時限、5時限、6時限にて授業をおこないます。それぞれの授業時間は以下の通りです。

4 時 限	5 時 限	6 時 限
14：55～16：40	16：50～18：35	18：45～20：30

---

## 修士課程の修了要件

---

修士課程の修了要件は、大学院に2年以上在学し、授業科目から以下のとおり合計30単位を修得したうえで、専修に係る最終試験に合格することです。

### 【2025年度入学生修了要件】

区分	修了要件
講義	1つの専修に係る講義科目 3科目6単位選択必修
	専修以外の2系列からそれぞれ1科目2単位 計2科目4単位選択必修
	上記以外の講義科目 4科目8単位選択必修
演習	演習科目（「研究方法論演習」「演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」） 4科目8単位必修
研究成果	修士論文（審査に合格することを要する） 4単位必修

【2024年度入学生修了要件】

区分	修了要件
講義	1つの専修に係る講義科目 3科目6単位選択必修
	3系列からそれぞれ1科目2単位 計3科目6単位選択必修
	上記以外の講義科目 3科目6単位以上
演習	演習科目（「研究方法論演習」「演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」） 4科目8単位必修
研究成果	修士論文（審査に合格することを要する） 4単位必修

※4系列のうち3系列から講義科目それぞれ1科目2単位計3科目6単位を修得する際の注意点  
履修する演習と同じ専修系列を選択した場合は、「履修する演習と同じ専修から  
選択必修科目3科目6単位」分は除きます。別途1科目を履修する必要があります。

【2023年度入学生修了要件】

区分	修了要件
選択必修科目	1つの専修に係る科目 2科目4単位選択必修
選択科目	上記以外の科目 7科目14単位以上
演習	演習科目（「演習Ⅰ・Ⅱ」） 2科目8単位必修
研究成果	修士論文（審査に合格することを要する） 4単位必修

---

## 単位の修得

---

単位の修得の認定は、筆記試験、口述試験、研究報告等により、当該授業担当教員がおこないます。

---

## 成績評価

---

各授業科目の評価は、「S」「A」「B」「C」「D」「NS」の6段階でおこなわれ、「S」「A」「B」「C」を合格とします。評価の基準は以下の通りです。

評価	成績評価基準	合 否
S	100点～90点	合 格
A	89点～80点	
B	79点～70点	
C	69点～60点	
D	59点～ 0点	不 合 格
NS	放棄	

## 履修登録の流れ・スケジュール

履修登録期間は修正期間も含めると約2週間あります。履修登録期間中は、一度登録した科目を変更できますが、履修登録期間終了後に科目の変更はできません。所定の期日までに、必ず履修登録を行ってください。

### 【前期】

内 容	期 間
履修登録期間	4月4日（金）～4月15日（火）
第1回授業開始	4月9日（水）

### 【後期】

内 容	期 間
履修登録期間	9月3日（水）～9月12日（金）
第1回授業開始	9月8日（月）

## 履修方法

履修する科目の選択については、計画的な学修が円滑に進められるように、演習担当教員とよく相談し、科目選択の指示を受けてください。履修する授業科目については、前期登録分、後期登録分とも、それぞれ学事暦に示す期間内に UNIPA で履修登録してください。履修登録をしていない授業科目については、履修することはできません。通年科目については、前期に登録を行ってください。

なお、2年次では修士論文を「通年集中授業」に事前登録します。各自で、履修登録の反映状況を確認してください。

### 【UNIPA 履修登録の操作方法】

UNIPA にログイン後、メニューから 履修 > 履修登録を選択し、履修登録を進めてください。操作方法は、学生向けポータルサイト（事務系）> 04\_履修・授業に関すること > 03\_授業 > [02.UNIPA マニュアル](#)を参照してください。



### 【履修登録に関する注意点】

- ・単位修得した科目は、再履修はできません。  
名称変更があった場合、成績表には履修した時点の科目名が表示されます。

## 履修単位上限

UNIPA で履修登録できる単位数には制限があります。各年次に定められた履修単位数の上限を超えて履修登録はできません。

年 次	第 1 年次	第 2 年次
履修単位上限	24 単位	24 単位

## 特別な事情による欠席の扱い

やむを得ない事情により授業を欠席する必要がある場合、認められる所定の事由であれば公欠の扱いを受けることができます。公欠の扱いを受けるためには「公欠届」の提出が必要になりますので、下記より手順を確認して大学総合窓口へ申請してください。

学生向けポータルサイト（事務系）：[https://ygustudents.sharepoint.com/sites/students\\_content](https://ygustudents.sharepoint.com/sites/students_content)

・04\_履修・授業に関すること > 03\_授業 > [01\\_公欠届](#)

## 窓口受付時間

窓 口	場 所	受付時間
大学総合窓口	クリスタルタワー 2 階	月曜日～金曜日 9：00～17：00 ※土日、祝日の事務取扱は行いません。
保健管理室	58号館（キャンパスセンター）2階	
総合図書館	33号館	授業のある日 9：00～20：00 ※授業のない日の開館時間は ホームページをご覧ください。

### 【大学総合窓口】

大学総合窓口では学生や保証人の問い合わせや手続きを包括して対応しています。諸手続きや制度について不明な点がございましたら、大学総合窓口（クリスタルタワー2階）へお越しください。

### 【保健管理室】

専門スタッフが常駐し、学生や教職員の健康管理、急病やケガなどの応急処置、健康相談などに対応。健康診断を通じて病気の予防や早期発見に努めています。心身ともに健康的な学生生活が送れるようサポートします。

このような時にご利用ください。

- ・けがをしたり、気分が悪くなった時 ・身体面について相談したい時
- ・健康診断 ・各種測定 ・自己の健康チェック：身長・体重・視力・血圧・握力・体脂肪等
- ・感染症に罹患した場合の対応 他

場所：58号館（キャンパスセンター）2F

開室時間：平日9：00～17：00

TEL：055-224-1241

E-mail：studentcenter@c2c.ac.jp

---

## 休日及び夜間の大学院棟の利用

---

大学院棟1階の大学院生研究室は、原則として24時間利用できるものとしますが、施設の都合等により利用できない場合もありますので、UNIPA等による事前の連絡を確認してください。土日祝日及び平日21時から8時の間は、事前に貸与した「セコムカード」を入口左側のカードリーダーに差込むことにより、自動ドアが開放され、入館することが可能です。なお、休日及び夜間の利用については、下記を留意してください。

- ① 「セコムカード」貸与時の利用にあたっての誓約を遵守してください。
- ② 利用できるのは「セコムカード」を貸与された本学大学院生に限ります。
- ③ 入退出時には、自動ドアが閉まるまでの間に、第三者が侵入しないように注意してください。
- ④ 「セコムカード」を紛失、破損した場合は、実費弁済となりますので、大学総合窓口へ届け出てください。
- ⑤ 退出時は、利用した照明、冷暖房、機器等の電源をすべて切ってください。

---

## ハラスメント窓口

---

本学は、すべての学生・教職員が、個人として尊重され、教育、研究、修学・就業その他の諸活動を相互の信頼のもとに行うことができるような環境をつくり、これを維持していくことが重要であると考えています。ハラスメントとは、教育、研究、修学・就業、その他の諸活動において、相手方の意に反する言動により、差別、脅威、屈辱感、不快感を抱かせる、あるいは相手方の対応により利益もしくは不利益を与えるなど、教育、研究、修学・就業環境を悪化させることをいいます。

山梨学院大学で定めるハラスメントには、セクシュアル・ハラスメント、アカデミック・ハラスメント、モラル・ハラスメント及びアルコール・ハラスメントなどを含みます。

いやだな、おかしいなと思ったら

○自分が悪いと思わずに、言葉と態度で「NO」の意思を伝えましょう。

○一人で悩まず「相談員」に相談しましょう。

- ハラスメントと思われる行為について、日時・場所・言動など詳しく記録しておきましょう。
- あなたの周囲でハラスメントと思われる行為を見聞きした場合は、見過ごさずに「相談員」に相談してください。

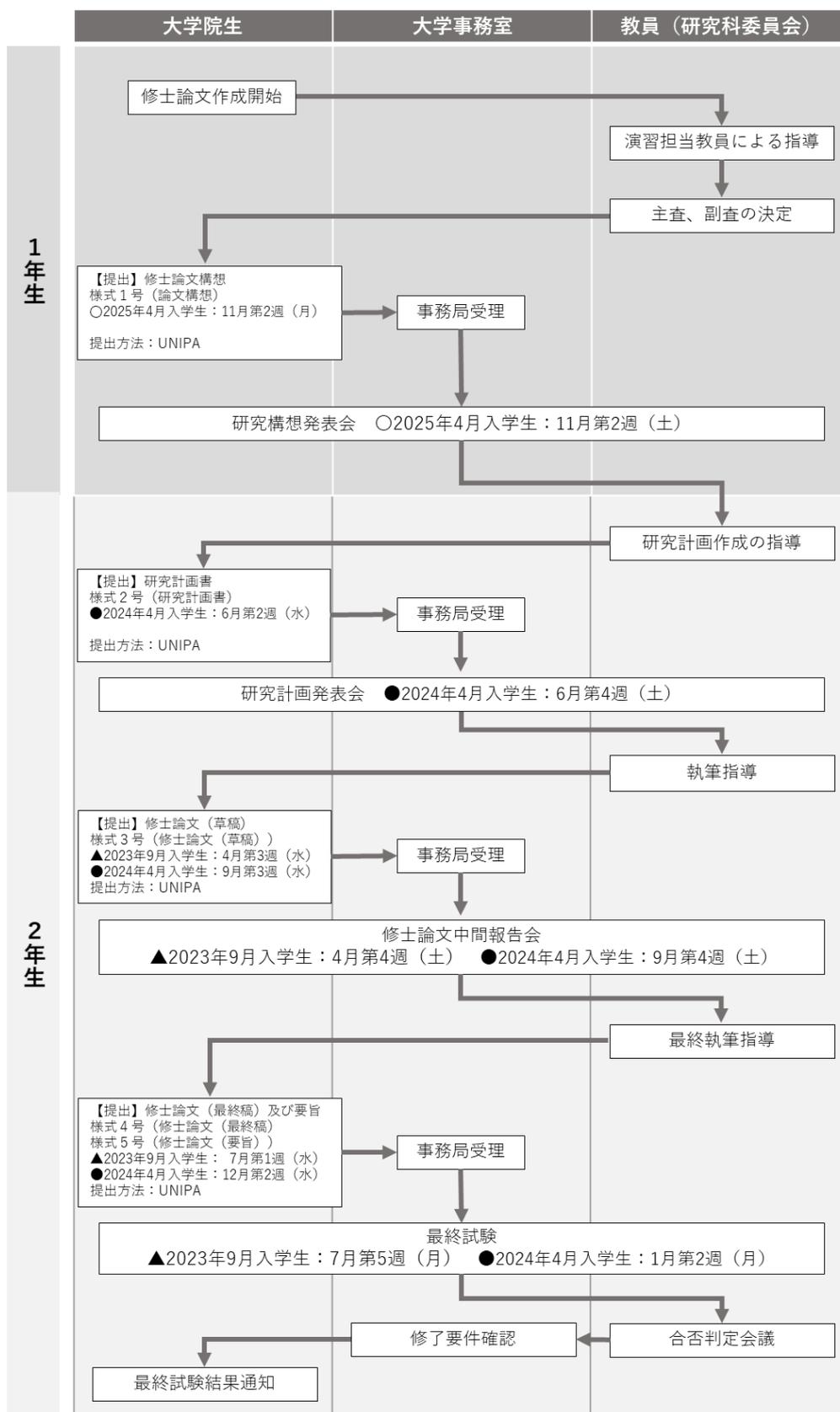
場所：58号館（キャンパスセンター）3階

TEL：055-224-1242（直通）

E-mail：gakuseisoudan@c2c.ac.jp

## 2. 修士論文

### 修士論文フローチャート



※修士論文書類提出期限 ▲2023年度 9月入学生 ●2024年度 4月入学生  
△2024年度 9月入学生 ○2025年度 4月入学生

---

## 審査基準

---

修士課程を修了するためには、修士論文を提出し、最終試験で合格することが必要です。大学院社会科学研究科のディプロマ・ポリシーを踏まえて、以下の各号に掲げる審査基準を満たすものを合格とします。

- ① 問題意識及び課題設定の適切性：問題意識が明確で、課題設定が適切であること。
- ② 先行研究の検討及び課題の明確性：先行研究が検討され、研究史上の関連が明確であること。
- ③ 論理の一貫性、説得性及び一定の独自性：論理展開に一貫性があり、記述内容が説得的であること。  
併せて一定の独自性が認められること。
- ④ 基本文献の利用及び情報収集の適切性：基本文献が渉猟され、情報収集の内容が適切であること。
- ⑤ 論文としての構成及び形式の充足性：章別構成・引用・注記等につき論文としての構成及び形式が満たされていること。

---

## 提出資格

---

修士課程に1年以上在籍し、選択した演習の担当教員を指導教員として、必要な研究指導を受けた学生のみが修士論文を提出できます。具体的には以下の条件となります。

- ① 提出時までには修得すべき演習科目の単位を全て修得していること。
- ② 本研究科が指定する所定のマイルストーン全てで書類提出や発表など、要件を満たしていること。

---

## 提出内容

---

修士論文の提出については、以下の要領に従っておこなってください。

- ① 提出の締め切りは学事暦で定められた期日とする。
- ② 論文の分量は、3万字以上を原則として、指導教員の指示に従うこと。
- ③ 修士論文は所定のフォーマットに従い、指示された方法でオンライン提出を行うこと。
- ④ 修士論文の提出までには、次項に掲げる所定のマイルストーン全てで要件を満たしていること。  
一つでもマイルストーンでの要件を満たしていない場合、修士論文の提出は一切認めない。

---

## 修士論文提出に向けたマイルストーン(イベントと提出書類)

---

修士論文の作成については、必ず指導教員の指導に従い、次ページに記載するマイルストーンとなるイベントでの要件を満たし、提出書類を期日までに提出してください。

## マイルストーン(提出書類)

全ての提出書類は指定された様式に則り、指定された期日・時刻までにオンラインで提出しなければなりません。LMS(UNIPA等)で発信される書類提出の指示を適宜確認して所定の方法で提出してください。

### ① 修士論文構想

提出年次	1年次
内 容	現在の修士論文のテーマと内容についての構想。提出後のテーマや内容の変更も可。
様 式	様式1号(修士論文構想)
提出期日	○2025年4月入学生 11月第2週(月)まで 2025年度は11月3日(月)

### ② 研究計画書

提出年次	2年次
内 容	修士論文のテーマ、研究の目的、背景、方法等を記載した研究計画。研究計画発表会のレジュメとして使用。
様 式	様式2号(研究計画書)
提出期日	●2024年4月入学生 6月第2週(水)まで 2025年度は6月11日(水)

### ③ 修士論文(草稿)

提出年次	2年次
内 容	修士論文の草稿。表紙、目次、本文により構成。
様 式	様式3号(修士論文(草稿))
提出期日	▲2023年9月入学生 4月第3週(水)まで 2025年度は4月16日(水) ●2024年4月入学生 9月第3週(水)まで 2025年度は9月17日(水)

### ④ 修士論文(最終稿)及び修士論文(要旨)

提出年次	2年次
内 容	修士論文の最終稿。最終試験に使用。
様 式	最終稿:様式4号(修士論文(最終稿)) 要旨:様式5号(修士論文(要旨))
提出期日	▲2023年9月入学生 7月第1週(水)まで 2025年度は7月2日(水) ●2024年4月入学生 12月第2週(水)まで 2025年度は12月10日(水)

※修士論文書類提出期限 ▲2023年度9月入学生 ●2024年度4月入学生  
△2024年度9月入学生 ○2025年度4月入学生

---

## マイルストーン(イベント)

---

修士論文を提出し、最終試験を受けるためには、ここに記した①～③のイベント全てで発表を行う必要があります。日程の変更は原則として行いませんが、公欠の対象となる事象（感染症や忌引き：学則を参照してください）で実施日にどうしても発表が行えない場合にはできるだけ早く指導教員と大学総合窓口  
に連絡を取り、相談してください。

### ① 研究構想発表会（1年次）

修士論文を作成するにあたり、研究方法論演習と演習Ⅰを通じて検討してきた研究構想を修士論文構想（提出書類の①）として作成します。これを全学生・教員が集まる中で発表し、議論を行ったりコメントをもらったりする事を通じてブラッシュアップする機会です。

<実施日> ○2025年4月入学生 11月第2週（土） 2025年度は11月8日（土）

### ② 研究計画発表会（2年次）

演習Ⅱを通じて検討・作成を行い提出された研究計画書（前述の②）に基づき、全学生・教員が集まり実施する研究計画発表会を開催します。研究計画発表会で得たコメントや議論を基に、修士論文完成までの研究計画を確立します。

<実施日> ●2024年4月入学生 6月第4週（土） 2025年度は6月28日（土）

### ③ 修士論文中間報告会（2年次）

研究計画に基づき推進した研究成果を修士論文（草稿）（前述の③）として作成します。これを基に修士論文中間報告として、全学生・教員が集まる中で発表し、議論やコメントを通じて修士論文完成までに求められる追加的な分析や調査などを検討します。

<実施日> ▲2023年9月入学生 4月第4週（土） 2025年度は4月26日（土）

●2024年4月入学生 9月第4週（土） 2025年度は9月27日（土）

### ④ 最終試験（2年次）

提出された修士論文（最終稿）及び修士論文（要旨）（前述の④）に基づき、主査（指導教員）1名と、副査（関連する授業担当教員）2名により、事前の論文審査を踏まえた口述試験をおこないます。

<実施日> ▲2023年9月入学生 7月第5週（月） 2025年度は7月28日（月）

●2024年4月入学生 1月第2週（月） 2025年度は1月5日（月）

<評価基準>

- ① 研究の問題意識及び課題設定の内容について適切に説明することができる。
- ② 先行研究の検討及び課題を明確に説明することができる。
- ③ 研究内容について論理的かつ説得的に説明することができる。
- ④ 関連する研究分野に関する基礎的な学識を有し、併せて適切な情報・知見を収集している。
- ⑤ 当該研究分野における専門的な学識を有している。

---

## 様式集

---

上述したマイルストーン（提出書類）は全て、別途アップロードした各様式をダウンロードして作成し、所定のファイルフォーマットで提出することが求められます。独自に作成した書類や、様式を遵守していない書類は正規の提出書類として認められません。

学生向けポータルサイト（事務系）：[https://ygustudents.sharepoint.com/sites/students\\_content](https://ygustudents.sharepoint.com/sites/students_content)

・大学院 > 02\_修士論文 > [01\\_修士論文\\_様式集](#)

---

## 修士論文テーマ一覧

---

当研究科の「過去の修士論文テーマ」を、以下よりご覧いただけます。

学生向けポータルサイト（事務系）：[https://ygustudents.sharepoint.com/sites/students\\_content](https://ygustudents.sharepoint.com/sites/students_content)

・大学院 > 02\_修士論文 > [02\\_修士論文アーカイブ](#)

## II. 講 義 要 項

---

2025年度教育課程表（2025年4月入学生）

区分	開講年次	1年次			2年次			修了要件	
	系列	科目名	担当教員	単位	科目名	担当教員	単位		
講義 (選択必修)	国際政治	国際関係論	高 蘭	②				<p>&lt; 修了要件 &gt;            授業科目から、下記要件のとおり合計30単位を修得したうえで、専修に係る最終試験に合格しなければならない。</p> <p>要件の詳細は下記のとおり。</p> <p>&lt; 講義科目 &gt;            1. 履修する演習と同じ専修から3科目6単位選択必修            2. 専修以外の2系列からそれぞれ1科目2単位の計2科目4単位選択必修            3. 上記以外の講義科目4科目8単位選択必修</p> <p>&lt; 演習科目 &gt;            4. 演習科目（研究方法論演習、演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）を4科目8単位必修</p> <p>&lt; 研究成果 &gt;            5. 修士論文4単位必修（審査に合格することを要する）</p>	
		国際関係史	劉 星	②					
		中国政治と外交	熊 達雲	②					
		日本政治と外交	高 蘭	②					
	国際経済	ミクロ経済学	劉 曙麗	②					
		マクロ経済学	杉村 聡	②					
		国際貿易	劉 曙麗	②					
		国際金融	阮 玉玲	②					
	国際マネジメント	経営戦略論	野村 千佳子	②					
		経営組織論	野村 千佳子	②					
		マーケティング論	孫 昊	②					
		消費者行動論（休講）	粘 逸彦	②					
国際経営論		東 秀忠	②						
	イノベーションマネジメント	李 方堃	②						
演習	共通(必修)	研究方法論演習	東 秀忠	②					
	国際政治	演習Ⅰ	劉 星	②	演習Ⅱ	劉 星	②		
					演習Ⅲ	劉 星	②		
		演習Ⅰ	高 蘭	②	演習Ⅱ	高 蘭	②		
					演習Ⅲ	高 蘭	②		
		演習Ⅰ	熊 達雲	②	演習Ⅱ	熊 達雲	②		
					演習Ⅲ	熊 達雲	②		
	国際経済	演習Ⅰ	劉 曙麗	②	演習Ⅱ	劉 曙麗	②		
					演習Ⅲ	劉 曙麗	②		
	国際マネジメント	演習Ⅰ	粘 逸彦	②	演習Ⅱ	粘 逸彦	②		
					演習Ⅲ	粘 逸彦	②		
		演習Ⅰ	野村 千佳子	②	演習Ⅱ	野村 千佳子	②		
				演習Ⅲ	野村 千佳子	②			
演習Ⅰ		東 秀忠	②	演習Ⅱ	東 秀忠	②			
				演習Ⅲ	東 秀忠	②			
研究成果	国際政治			修士論文	論文指導教員	④			
	国際経済								
	国際マネジメント								



2025年度教育課程表（2023年9月入学生）

開講年次	1年次				2年次			修了要件
区分	科目名	旧科目名	担当教員	単位	科目名	担当教員	単位	
選択必修科目	国際関係史	(国際関係論特殊講義Ⅰ)	劉 星	②				<修了要件> 1つの専修に係る選択必修科目2科目4単位並びに演習2科目8単位の計12単位、その他の講義科目14単位以上、修士論文4単位（審査に合格することを要する）の合計30単位以上を修得したうえ、最終試験に合格すること。  <演習> いずれか1つの演習Ⅰ・Ⅱを選択必修とすること。
	中国政治と外交	(中国法と政治特殊講義Ⅱ)	熊 達雲	②				
	マクロ経済学	(経済学特殊講義Ⅰ)	杉村 聡	②				
	経営戦略論	(経営学特殊講義Ⅰ)	野村 千佳子	②				
	経営組織論	(経営学特殊講義Ⅱ)	野村 千佳子	②				
	マーケティング論	(マーケティング論特殊講義Ⅰ)	孫 昊	②				
	消費者行動論(休講)	(マーケティング論特殊講義Ⅱ)	粘 逸彦	②				
	日本政治と外交	(現代東アジア論特殊講義Ⅱ)	高 蘭	②				
	ミクロ経済学	(公共経済学特殊講義Ⅰ)	劉 曜麗	②				
	国際経営論	—	東 秀忠	②				
	国際関係論	(近代外交論-国際関係論特殊講義Ⅱ)	高 蘭	②				
	国際貿易	(国際貿易理論-国際経済学特殊講義Ⅰ)	劉 曜麗	②				
	国際金融	(金融論-経済学特殊講義Ⅱ)	阮 玉玲	②				
	中国法と社会	(中国法と政治特殊講義Ⅰ)		②				
	東アジア国際関係論	(現代東アジア論特殊講義Ⅰ)		②				
	地方行財政の制度	(地方行財政特殊講義Ⅰ)		②				
	地方行財政の運営	(地方行財政特殊講義Ⅱ)		②				
所得税法	(租税法特殊講義Ⅰ)		②					
法人税法	(租税法特殊講義Ⅱ)		②					
公共経済学	(公共経済学特殊講義Ⅱ)		②					
国際貿易政策	(国際経済学特殊講義Ⅱ)		②					
選択科目	イノベーションマネジメント		李 方堃	②				
	社会保障法			②				
	財政学			②				
	財政と税制			②				
	会計学			②				
相続税法				②				
演習	演習Ⅰ(地方行財政)			④	演習Ⅱ(地方行財政)		④	
	演習Ⅰ(国際関係論)			④	演習Ⅱ(国際関係論)		④	
	演習Ⅰ(国際経済学)			④	演習Ⅱ(国際経済学)		④	
	演習Ⅰ(中国法と政治)			④	演習Ⅱ(中国法と政治)		④	
	演習Ⅰ(経済学)			④	演習Ⅱ(経済学)		④	
	演習Ⅰ(経営学)			④	演習Ⅱ(経営学)	野村 千佳子	④	
	演習Ⅰ(マーケティング論)			④	演習Ⅱ(マーケティング論)		④	
	演習Ⅰ(租税法)			④	演習Ⅱ(租税法)		④	
	演習Ⅰ(現代東アジア論)			④	演習Ⅱ(現代東アジア論)		④	
	演習Ⅰ(公共経済学)			④	演習Ⅱ(公共経済学)		④	
研究成果				修士論文	論文指導教員	④		

【注意事項】

- ①在学中に科目名が変更された科目は、「旧科目名」欄に24年度以前の科目名を記載しています。すでに単位を修得した科目は履修不可です。
- ②グレーの網掛けは2025年度廃止科目です。

社会科学部公共政策専攻修士課程  
2025年度 時間割

【前期】

	4時限 (14:55~16:40)			5時限 (16:50~18:35)			6時限 (18:45~20:30)		
	授業科目	担当	講義室	授業科目	担当	講義室	授業科目	担当	講義室
月									
火				国際関係論	高 蘭	大学院棟 301演習室	演習Ⅱ(国際政治)	高 蘭	大学院棟 301演習室
	経営組織論	野村 千佳子	大学院棟 302演習室	演習Ⅱ(国際マネジメント) 演習Ⅱ(経営学)	野村 千佳子	大学院棟 302演習室	マクロ経済学	杉村 聡	大学院棟 302演習室
水				演習Ⅱ(国際マネジメント)	東 秀忠	大学院棟 101演習室			
				演習Ⅱ(租税法)	太郎良 留美 沼澤 隆太郎	大学院棟 301演習室			
				国際貿易	劉 曙麗	大学院棟 302演習室	演習Ⅱ(国際経済)	劉 曙麗	大学院棟 302演習室
				演習Ⅱ(国際政治)	劉 星	大学院棟 303演習室	国際関係史	劉 星	大学院棟 303演習室
木							研究方法論演習(共通)	東 秀忠	大学院棟 第1会議室
				マーケティング論	孫 昊	大学院棟 303演習室	演習Ⅱ(国際マネジメント)	粘 逸彦	大学院棟 303演習室
金									

【後期】

	4時限 (14:55~16:40)			5時限 (16:50~18:35)			6時限 (18:45~20:30)		
	授業科目	担当	講義室	授業科目	担当	講義室	授業科目	担当	講義室
月				国際金融	阮 玉玲	大学院棟 302演習室			
火				日本政治と外交	高 蘭	大学院棟 301演習室	演習Ⅰ(国際政治) 演習Ⅲ(国際政治)	高 蘭	大学院棟 301演習室
	経営戦略論	野村 千佳子	大学院棟 302演習室	演習Ⅰ(国際マネジメント) 演習Ⅲ(国際マネジメント)	野村 千佳子	大学院棟 302演習室			
水				演習Ⅰ(国際マネジメント) 演習Ⅲ(国際マネジメント)	東 秀忠	大学院棟 101演習室	イノベーションマネジメント	李 方堃	大学院棟 101演習室
				演習Ⅲ(租税法)	太郎良 留美 沼澤 隆太郎	大学院棟 301演習室			
				ミクロ経済学	劉 曙麗	大学院棟 302演習室	演習Ⅰ(国際経済) 演習Ⅲ(国際経済)	劉 曙麗	大学院棟 302演習室
				演習Ⅰ(国際政治) 演習Ⅲ(国際政治)	劉 星	大学院棟 303演習室			
木				国際経営論	東 秀忠	大学院棟 302演習室			
							演習Ⅰ(国際マネジメント) 演習Ⅲ(国際マネジメント)	粘 逸彦	大学院棟 303演習室
金	中国政治と外交	熊 達雲	大学院棟 302演習室	演習Ⅰ(国際政治)	熊 達雲	大学院棟 302演習室			

【通年】

集中講義(通年)	授業科目	担当
	修士論文	各担当教員

○授業科目のシラバスは、「UNIPA」>「シラバス」>「シラバス照会」で確認してください。  
<https://unipa.ygu.ac.jp/uprx/>

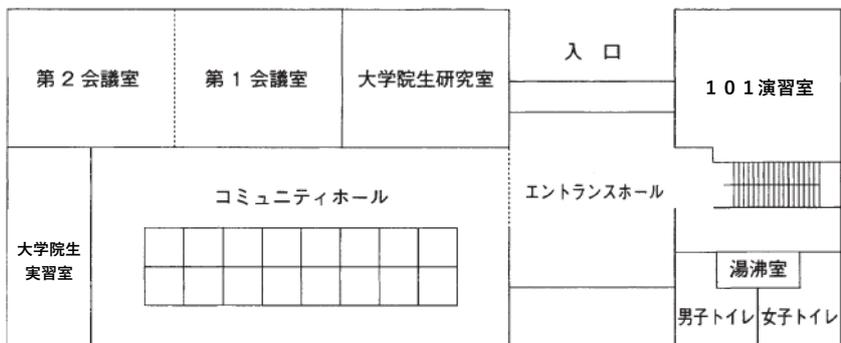
3F



2F



1F



### Ⅲ. 研究生について

---

## 在籍期間

---

研究生の研究期間は、4月に入学した場合は通年、9月に入学した場合は後期の半期のみを原則とし、本大学院の学事暦に準じます。

---

## 履修科目・履修上限

---

研究生は、研究科委員会の議を経て研究科長が決定した指導教員の指導の下において、特定の専門事項に基づく授業科目を履修することができます。ただし、演習科目はこれを除きます。履修できる科目は、半期6科目12単位を上限とします。

---

## 在留資格に伴う履修科目数(留学生)

---

在留資格「留学」により本大学院に在籍している研究生については、「出入国管理及び難民認定法第七条第一項第二号の基準を定める省令」に定める1週間につき10時間以上の聴講をおこなうために、半期6科目12単位の履修を必ずおこなわなければなりません。

---

## 単位認定

---

研究生が本大学院学則第11条に基づいて、履修した授業科目の合格要件を満たした場合は、半期12単位を上限に単位を認定することができます。

なお、研究生が本大学院に入学した場合に、本大学院において認定された単位は、既得単位として認めることができます。

## IV. その他

---

## 学則及び諸規程(規則)

大学院における学生生活や学修に関するさまざまな活動におけるルールは、「学則」および「規程」にて定められています。規程は、学則及び諸規程については、学生向けポータルサイト（事務系）に掲載しますので、必要に応じて確認してください。

学生向けポータルサイト（事務系）：[https://ygustudents.sharepoint.com/sites/students\\_content](https://ygustudents.sharepoint.com/sites/students_content)

・大学規則・資料 > 02\_学則・規程

- ・山梨学院大学大学院学則
- ・山梨学院大学学位規則
- ・山梨学院大学大学院社会科学研究科履修規程
- ・山梨学院大学大学院社会科学研究科における修士論文に関する規程
- ・山梨学院大学授業に関する規程
- ・山梨学院大学大学院長期履修学生規程
- ・山梨学院大学大学院学費等納入金に関する規程
- ・山梨学院大学大学院社会科学研究科私費外国人留学生授業料減免規程
- ・山梨学院大学大学院社会科学研究科私費外国人留学生授業料減免規程細則
- ・山梨学院大学大学院長期履修学生学費等納入金に関する規程
- ・山梨学院大学大学院社会科学研究科特待生規程
- ・山梨学院大学大学院社会科学研究科公務特待生規程
- ・山梨学院大学大学院社会科学研究科公務特待研究生規程





山梨学院大学大学院

---

〒400-8575 山梨県甲府市酒折 2-4-5